

EM活性液 活用の手引き

家族の健康を守り、地域の環境を浄化しましょう

NPO法人 広島EM普及協会

EMとは？

EMとは、有用な微生物の集まりです。汚染を分解して有用な物質を合成することで、自然の持つ豊かさを回復させる力を持っています。EMを構成する微生物は、すべて自然界に存在するものであり、かつ人間に無害なものです。

EMを生活の中で使うことによって、化学物質を使わず、逆に汚染を浄化する生活に転換することができます。このことが、自分自身の健康、家族の健康、地域の人々の健康へとつながっていきます。

EMは、基本的には液体の形で提供されております。（製品名：EM・1、EMW）スプレー、掃除、洗濯、入浴、等さまざまな用途に使用できます。また、米糠と混ぜてボカシ肥にすると、生ゴミを堆肥にすることができます。

EM活性液とは？

EM活性液とは、EM原液に糖分を加えて培養したものであり、EM原液（EM・1・EMW）と同じ効果があります。広島EM普及協会では、EM研究所の適切な指導の下、専用の培養装置を用いて、高品質で安全なEM活性液を製造しております。

広島EM普及協会では、EMによる健康増進と環境浄化を身近なものにしていだきたいとの願いから、イベント等でEM活性液を配布しております。

しかしながら今まで、良いものだと思って持ち帰って見たのはよいが、どのようなことに使えるのか今ひとつ分からないというのが実情でした。

そこで、どのようなことに使えるのか？という疑問にすぐにお答えできるよう、このパンフレットを製作いたしました。

どうかみなさまのご家庭でのEM活用にお役立てください。

発行元 NPO 法人広島EM普及協会
〒723-0013
広島県三原市古浜2丁目7-10
Tel 0848-67-1090
Fax 0848-67-1092
E-mail info@jabjab.org
URL <http://jabjab.org/>

基本は

約100倍にうすめて使います。

500ccのスプレー容器に対して

EM活性液キャップ1杯(7cc)より少なめ

次の場合は

約1000倍にうすめて使います。

*食器のつけ置き、お風呂や洗濯など、大量に使う場合。

*衣類にスプレーする場合など、活性液の色や香りが気になる場合。

●消臭

100倍液をスプレーすると、悪臭を除去します。たばこのイヤなニオイなども消えます。革靴にも効果あり。

●カビ防止

浴室等で、カビをよく落として、100倍液をスプレーして拭くとカビ防止になります。

●ダニ対策

タタミやジュウタンに100倍液をスプレーし、乾いてから掃除機をかけます。

●ホコリ対策・ゴキブリ対策

1週間に1回程度、床や壁に100倍液をスプレーします。これを続けます。ホコリが付きにくくなり掃除が楽です。また、ゴキブリが弱ったり・少なくなったり、最終的にはいなくなります。

●雑菌対策

洗面器に1000倍液を作って手を洗ったり、家

のあちこちに100倍液をスプレーすると、良い微生物が優勢になって、病原菌などが寄り付かなくなります。布団にかけ天日干しも良い。

●ふき掃除に(洗車)

部屋や戸のふき掃除、洗車、ありとあらゆる掃除に1000倍液を使います。汚れが付きにくくなり、害虫や雑菌を寄せ付けず、機械ならば調子や燃費が良くなります。

注:必ず拭き取って乾かすこと

●洗濯に

洗濯のとき、合成洗剤の量を半分にして、EM活性液100ccを入れて洗濯機を回します。毒性を抑え、排水の分解を促進します。

注:石けんの場合は、入れないで下さい。

シャボン玉EM石けんを使いましょう!

●お風呂に

お風呂に好みの量を入れます。

(100cc程度がよい)

水をやわらかくし、湯上がり後もポカポカ感が持続します。水道水の塩素の害も抑えられます。さらにこれを続けていると、浴室の掃除が楽になります。

●トイレに

常日頃、トイレのタンクにEM活性液を50ccほど入れて流すようにしておくと、悪臭対策になります。また便器の掃除も楽になります。

トイレ掃除には、1000倍液を使って、床や便器を拭く・こするとよく落ちる。また、ばい菌の心配もありません。

●米のとぎ汁発酵液を作る

EM活性液を種菌として使い、米のとぎ汁で殖やします。

殖やしてできた「米のとぎ汁発酵液」は、ここに書いてある使い方と同じように使えます。

●かわいいペットに

100~200倍液を常に飲み水として与えると、うんちのニオイが緩和され、健康になり、毛並みもきれいになります。

また、ペットや小屋にスプレーしてあげましょう。ニオイ対策・雑菌対策に効果的です。

●外服薬として…(やけど・水虫・虫さされ)

外傷や皮膚の症状には、100倍液を患部に塗ります。洗面器に1000倍液を作り、患部を入れておくのも効果的です。痛みが緩和され、治りも早くなります。

●植物の水やり

常日頃の水やりで、100倍液を根元にあげるようにしますと、土と植物が元気になります。

注:葉っぱにはかけないで下さい。灼けたり、最悪の場合枯れてしまいます。

●食品の鮮度保持・美味しさアップ

100倍液で米を研いだり、野菜・果物・肉・魚などを浸したりします。また、煮る時に原液を少し入れる。100倍液を納豆・豆腐にかけて3日程氷温熟成させる。食品の農薬・添加物の害を抑制し、味を良くします。